

## 『契約の子』(使徒の働き 3章 21-26節) 2023.6.18.

<はじめに> 親との血縁関係は不変ですが、親との関わりは幼い時、青年期、成人してからでは変わるものです。今日は父の日、私たちと親との関係が探られ、確認・更新するときでもあります。疎遠にするも親密にするも、両者の取り組み次第です。それは神と私たちとの関係も同じです。

### I 父祖と子孫

#### ① 預言者と契約(25)

ユダヤ人の歴史には、神の御旨と約束を告げる預言者が神から折々に遣わされました。また聖書の神は気まぐれではなく、人と契約を交わし、それを忠実に履行される方です。ユダヤ人の子孫はその契約と預言を代々受け継ぎ、その祝福に与ろうとして来ました。

#### ② アブラハムへの契約(25)

神がアブラハムと交わされた契約は、彼の子孫であるユダヤ人を通して、地上のすべての民族に祝福を及ぼせるとの偉大な計画です。それ故、ユダヤ人は血統・家系を重んじ、この契約と預言の継承者であることを大切にします。

#### ③ 受け継ぐ者の姿勢

継承において大切なのは、血筋・立場よりもその人自身のあり方です。受け継ぐ側が、その事柄の真意を捉えて、自覚して選び取り、日々それを深め更新しているでしょうか。私たちはユダヤ人ではありませんが、信仰の父アブラハムに倣う者になれるのです。

### II 祝福にあずからせる(26)

#### ① 祝福のイメージ

神は祝福すると約束されます。祝福とは具体的にどんなものでしょうか。ユダヤ人はアブラハム契約から、どんなことを「祝福」と期待したでしょう。私たちは「祝福」に何を思い描いていますか。それが神が与えようとしている「祝福」と合致しているならば幸いです。

#### ② 神が用意された祝福(26)

ペテロはアブラハム契約の「あなたの子孫こそ、「そのしもべ」であるイエス(20)であると示します。神はイエスを遣わし、その十字架と復活によって、悪から立ち返らせて、神の家族の一員とされる道、地のすべての民族に開かれました(ヨハネ 1:12)。

#### ③ 祝福に与る者へ(26)

契約は双方が同意して履行しなければ発効しません。人に先んじて「神はまず」動かされました。人がどう応じるかに成否はかかっています。それは「一人ひとり」の応答次第です。神を父と仰ぎ、神の契約を自分のものとして信じ受け取ることです。

<おわりに> アブラハムとの契約は、イエス・キリストによって更新され、具体化されました。この後の主の聖餐は、「わたしの血による新しい契約」(ルカ 22:20)として交わされるものです。パンと杯を一人ひとりが信仰をもって受け取るとき、復活による罪の赦しと永遠のいのちにあずかれます。この祝福をあなたは受け取りますか。(H.M.)

# 週報

インマヌエル王子キリスト教会 週報 No.68-25(3433)

2023年6月18日 (第3主日)

キリストのうちに根ざし、建てられ、教えられたとおり信仰を堅くし、あふれるばかり感謝しなさい【コロサイ 2:7】

## 第三主日礼拝

午前 10:30-11:30

(YouTube 同時配信)

前奏・黙祷

招 詞 ヨハネの福音書 4章 23-24節 (新約 183)

賛 美 父の涙 (ひむなる 70)

交 読 詩篇 118篇 1-14節 (旧約 1058)

主の祈り・使徒信条

聖書朗読 使徒の働き 3章 21-26節 (新約 237)

牧者公祷 (換気を行います)

説 教 『契約の子』

松井 元始 牧師

聖 餐 式 主の食卓で (ひむなる 165)

応答のとき

賛 美 十字架のもとへ (ひむなる 163)

感謝祈禱

頌 栄 父・御子・御霊の (インマヌエル 7)

祝 祷

後奏・黙祷

\* \* \*

報 告

【献金は週報に添付の封筒を用いて、入口の献金かごにお入れください】

〈司会〉 〈奏楽〉 〈受付〉 〈聖書朗読〉 〈感謝祈禱〉  
松井師 牧子師 司会者

配信をご覧になれない方には CD を後日お届けできます。お申し出ください。

インマヌエル王子キリスト教会

牧師: 松井元始・牧子

〒114-0023 東京都北区滝野川 1-41-6 Tel 03-3910-4529

HomePage: <https://igm-ouji-church.jimdo.com/>

E-mail: [immanuelojichurch@gmail.com](mailto:immanuelojichurch@gmail.com)

銀行振込: みずほ銀行 王子支店 普通 1364893

